

各 位

会社名 株式会社 き も と  
 (略称 KIMOTO)  
 (URL <https://www.kimoto.co.jp/>)  
 代表者名 代表取締役会長兼社長 木本 和伸  
 (コード番号 7908 東証第一部)  
 問合せ先 取締役 管理本部長 山田 資子  
 (TEL 03-6758-0300)

## 2021年3月期業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社は、2020年7月31日に公表した「2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました2021年3月期の業績予想及び配当予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想について

2021年3月期通期連結業績予想数値(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	-	-	-	-	-
今回発表予想(B)	11,100	20	10	50	1.04
増減額(B-A)	-	-	-	-	
増減率(%)	-	-	-	-	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	12,019	77	52	821	16.83

2021年3月期通期個別業績予想数値(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	-	-	-	-
今回発表予想(B)	10,500	140	80	1.66
増減額(B-A)	-	-	-	
増減率(%)	-	-	-	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	11,176	121	741	15.18

## 業績予想の理由

新型コロナウイルス感染症拡大による当社の事業活動に及ぼす影響が不透明であり、業績予想の合理的な算出が困難であることから業績予想の公表を未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報等を踏まえ、業績予想の策定をいたしましたので公表いたします。

当社グループの2021年3月期の連結業績予想といたしましては、売上高11,100百万円、経常利益10百万円、親会社株主に帰属する当期純損失50百万円を見込んでおります。

なお、2021年3月期は新型コロナウイルス感染症の拡大及び長期化が懸念されております。しかしながら第3四半期以降は緩やかな回復基調にあり、今後の業績は徐々に回復に向かうと思われれますが、今後の動向によっては、受注量の減少により、当社の業績に影響を与える可能性があります。同感染症の今後の進展等を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 配当予想について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想 (2020年7月31日発表)	-	-	-	-	-
今回発表予想			-	3.00	5.00
当期実績	-	2.00			
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	-	2.00	-	3.00	5.00

	決 定 額	直近の配当予想 (2020年7月31日公表)	前期実績 (2020年3月期)
基 準 日	2020年9月30日	2020年9月30日	2019年9月30日
1株当たり配当金	2円00銭	未 定	2円00銭
配当金総額	96百万円	-	98百万円
効力発生日	2020年12月1日	-	2019年12月2日
配 当 原 資	利益剰余金	-	利益剰余金

#### 配当予想の理由

当社は、連結ベースでの業績に応じた利益の配分を基本とし、既存事業の体質強化及び将来の戦略分野への投資に必要な資金を勘案し、配当を実施することとしております。

2021年3月期の配当につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大状況やその影響が不透明であり、前回予想（2020年7月31日）では未定としておりましたが、本日、取締役会において、総合的に検討した結果、第3四半期以降は緩やかな回復基調にあり、今後の業績は徐々に回復に向かうと考えており、中間配当については前期と同額の1株当たり2円といたしました。また、期末配当につきましては、1株当たり3円を予定しております。

以上